

# 大阪府退教情報

創刊号

22年9月6日

## 民主的って、めんどろだけど諦めないでいきます！

府退教会長 林 誠子

府退教は3月に改正した規約に基づき、5月12日の第32回定期総会を経て、三役・役員とも30%以上を女性とする新体制で発足しました。総勢19人の役員のうち女性が7人です。

しかし、30%達成が目的ではなく、それによって何がどう変化していくかが大切だと思っています。ものごとの決定過程を大事にする、情報の共有と透明化で組織をより民主的に変えていき、全役員が活かされやりがいと連帯感を感じられる運営をめざし、葛藤しながら模索しています。

また、32回総会であった「府退教からの情報発信を」とのご意見を受け止め、役員の仕事分担を情報提供にも活かすなどの工夫で『府退教情報』を発信する運びとなりました。

次号からは、課題別担当者等が次々記事を単会宛にメールで配信します。明日かもしれないし、10日後かもしれません。不定期発行です。号を重ねるうちに退職者組織の意義が少しずつ伝わるようなものになることを願っています。単会での集まりに印刷配布していただく、単会ニュース等の一部お使いいただくなどご利用ください。

皆様の厳しい声も優しい励ましもお聞かせください。みんなで良いものに育てていきたいと思っています。

## えっ！ 医療費が2倍に？ 調べなくっちゃ

今年10月から、医療費の窓口負担が大きく変わります。対象となるのは本人年収が200万円以上の後期高齢者です(複数世帯は合計320万円以上)。数年前にルールは敷かれていました。府退教の会員の多くは対象になると思われます。皆さんはどうですか？

対象になった場合、窓口負担は1割から2割へと2倍になります。例えば、内科・歯科・などを合わせてひと月6,500円負担していたとして、その額が13,000円になるのです。年間では156,000円の負担です。物価高騰とも重なり、年金生活者にとっては負担感が大きくなります。

当面は激変緩和措置で2025年までの3年間は最大月額3,000円の負担増に抑えられますが、この機会に、ご自分の医療費に当てはめたり、制度内容などを調べてみてはいかがでしょうか。

こちらのQRコードから調べよう



対象(全国で約370万人)  
●単身世帯 年収200万円以上  
●夫婦等複数世帯 合計年収320万円以上

引上げのたびに医療や年金などの社会保障の財源にとされてきた消費税。あの財源はどこへ行ったの？もしかして法人税や富裕層の所得税減税の穴埋めに？…という疑問も湧いてきます。

やっぱり、政治や選挙は生活に密着しています。無関心では済まされません。